



相模
川
寒
川
町

さむかわ 自治会だより

2025.6
No.57



「自治会長連絡協議会ホームページ」を開設しています。
自治会の情報やこれまでの自治会だよりを掲載しています。
PC やスマートフォンによりご覧ください。

寒川町の22の自治会は、
住みやすいまちにするため
日々活動しています。

寒川町自治会長連絡協議会 会長 猿渡修悟



日頃より自治会活動に対し、ご支援ご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

令和6年度に引き続き、寒川町自治会長連絡協議会会長に選任されました、猿渡修悟と申します。

よろしくお願いいたします。

日本は地震大国と言われていて、様々なところで地震が発生しています。また、近年では台風や洪水でも、大きな被害を受けています。

寒川町の各自治会でも、被災地になることを想定し、各種自然災害への対応にこれまで以上に力を入れて取り組んでいます。住民の高齢化が進んでいる中、独居や障がいをお持ちの方・子育て世代への災害時支援についても、検討を進めているところです。

しかし、各自治会間で災害についての取り組み状況には、まだバラツキがあり、本年度は特にこの格差を減少

させるよう取り組んでいきたいと思っています。

自治会がどんな活動をしているかわからないとの声もあります。自治会長連絡協議会では、ホームページを作成し、各自治会の活動について情報発信にも力を入れているところです。夏祭りや防災訓練、美化運動などにも地域住民の皆さんに積極的にご参加いただき、住民同士の助け合いの輪が広がりますよう、ご協力をお願いいたします。

自治会に加入されていない方々も、ご自身のため、ご家族のため、ぜひ、自治会にご加入いただければ大変ありがたいです。

これからも自治会活動へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

スマートフォンから自治会加入ができます。詳しくは裏表紙をご覧ください。

県外視察研修 (表紙写真)

他自治会との交流をテーマに当町の諸地域課題に係る意見交換及び先進事例への学びを行い、見識を深めていくため、栃木県宇都宮市へ県外視察宿泊研修を6月26日に実施し、自治会長含む31名が参加しました。

株式会社関東エコリサイクル：施設見学

使用済みとなった家電用品から鉄・銅などを取り出し、有効活用される様子を見学しました。循環型社会への取り組みを学ぶことができ、改めてごみ問題について考える機会となりました。

宇都宮市みやのもり自治会：意見交換会

他市町村自治会との貴重な意見交換会の場として、自治会運営に関する考えを共有しました。新たな取り組みへの発見もあり、令和7年度の各自治会運営及び自治連運営に活かしていきます。



令和7年度自治会長紹介 (敬称略)

田端	三堀 清廣	大曲	飯田 勝彦	菅谷台	廣田 正敏
一之宮東	森 一光	岡田東	和田 由香	大蔵	石井 耕一
一之宮西	横山 肇	岡田西	熊山 一利	小谷	山崎 安弘
一之宮北	金子 巖	新町	金澤 純一	新橋アパート	松本 優
一之宮ソフィア	猿渡 修悟	越の山住宅	松村 一洋	宮山南部	金子 敏彦
中瀬	大國 一郎	岡田もくせいハイツ	亀井三枝子	小動	米山 明夫
筒井	河合 秀倫	県営寒川もくせいハイツ第二	竹田 智一	宮山	原 光雄
				倉見	井上 稔

目次

会長あいさつ	1
令和7年度自治会長紹介	2
令和6年自治会長連絡協議会の活動報告	3
令和6年度自治会の活動報告	4
自治会に加入しませんか	12
自治会マップ	12

寒川町議会との懇談会

町議会の総務常任委員会との懇談会を11月11日に行い、自治連からは令和6年度役員7名が出席し、テーマに対しお互いの考えを話し合う場となりました。

懇談会テーマ ◆自治会加入促進について



町理事者との懇談会

町理事者(町長、副町長、教育長)との懇談会を1月28日に行い、自治連からは令和6年度役員6名が出席しました。各テーマに対し自治連からの質疑にお答えいただきました。

懇談会テーマ ◆町の計画、取り組み等について ◆まちづくりビジョンについて ◆選挙の投票率について



自治会の活動報告

寒川町の自治会では、より住みやすい地域にするため、お祭りやサロンなど住民同士の交流を深めるためのふれあい行事、日頃の生活に欠かすことのできない地域清掃や美化活動、誰もが安心して住めるよう防災訓練や防犯活動を行っています。自治会だよりでは町内全22自治会それぞれが、地域の特色を活かして実施している様々な活動の一部を紹介します。

グラウンド・ゴルフ大会と ふれあい抽選会

令和6年度小動自治会長 米山明夫

小動自治会では、11月3日(日)に小動神社境内で地域の交流を図るため、恒例の「グラウンド・ゴルフ大会」と「ふれあい抽選会」を開催しました。当日は好天に恵まれ、お子さんから高齢者まで多くの方にご参加いただきました。「グラウンド・ゴルフ大会」は「なごみ会」にコースの設定や進行をしていただき、ゲームを楽しみました。参加者や応援して下さった方にはおにぎりや飲み物を配布しました。

終了後は「ふれあい抽選会」を開催しました。「ふれあい抽選会」の景品を生産組合にお願いし、サツマイモ・里芋・米・柿・花など地元の農産物を賞品として提供いただきました。また小動神社や地元の企業からの商品提供もあり、抽選結果が発表されるたびに歓声があがり、参加者には喜んでいただけました。この行事が地域の方々の交流を深めるとともに、地元の農産物を知っていただく良い機会となりました。



令和6年度活動報告

令和6年度越の山住宅自治会長 鈴木俊夫

コロナ禍で暫く休止していたサロンが再開しました。オカリナの演奏や日本舞踊などの催し物、越の山クラブ(老人会)の楽器演奏や談笑会を行い、毎月約20名が集まって楽しんでいます。秋祭りでは、会員手作りの豚汁やパンや飲み物を提供、子どもにはお菓子ブースや模型電車・落書きコーナー、グラウンドゴルフの体験会を用意しました。会館内ではお茶の講習会などの様々な催し物を行いました。



(▲秋祭りの様子)

防災活動については、春に地震時の安否確認訓練を行い、秋には東中学校の避難所開設訓練に参加しました。防災倉庫の棚卸、整理を行い、長年放置されていたテーブルや椅子を廃却、鉄製脚部は売却しました。

敬老の日のお祝い品を商品券に変え、あかね公園と越の山公園の花壇整備は5月と12月に行いました。越の山クラブの要請で自治会館の玄関の手すり設置、下駄箱改善、トイレ引戸の交換など行いました。近隣では老人ホームが完成し、ホームセンターやドラッグストアの建設工事が始まりました。自治会東側に隣接する小出川護岸工事も順調に進んでおり、周辺風景は変わりつつあります。

防犯・交通・環境パトロール隊の活動

令和6年度大曲自治会長 飯田勝彦

防犯・交通・環境パトロール隊は大曲地域の安全を守るために、平成27年9月に発足し、令和6年9月で9年が経過しました。

防犯パトロール隊は毎月1回、第3水曜日の夕方に1時間程度、大曲地域内を順次4名で誘導棒を持ちパトロールしています。

交通パトロール隊は毎週月曜日の南小学校児童の通学時間帯に40分程度、南小学校指定通学路内で、「横断中」の黄色い旗を持って交通安全誘導を6箇所、12名で行っています。

環境パトロール隊は毎月第4水曜日の朝7時から45分程度、地域内資源物置き場4箇所を4名で指定ビブスを着用し、巡回パトロールし、衛生指導員と共に廃棄資源物の整理を行いました。



令和6年度の活動報告

令和6年度菅谷台自治会長 廣田正敏

- 1) 町内で一番高台に位置する、約100世帯の小さな自治会です。会員の高齢化が課題ですが、なんとか自治会活動を行っています。役員内訳は会長・副会長(2名)・他11名で9班あります。自治会費は4,700円としています。また、当自治会は独自で自治会館を所有・管理しています。管理は大変ですが、町からの交付金があり助かっています。
- 2) 自治会で一番大変なのがゴミの問題です。自治会でカラスよけネットを購入し、管理者に手当を支払っています。未加入者もゴミを出すことは出来ませんが、自治会が環境整備をしていることを知ってもらい、積極的に入会していただけると嬉しいです。
- 3) 年間行事は次のとおりです

4月	総会
6・11月	美化運動
9月	彼岸花まつり、敬老のお祝い
10月	芋掘り大会
11月	夏のつどい 令和6年度は合同開催
12月	クリスマス会
1月	新年会

- 4) 令和7年1月に自治会館にて、なごみ会新年会を開催し、20名の参加者が集まりました。花笠おどりやビンゴ大会を行い、食事をしながらお正月気分を感じることができました。令和8年も元気に新年会が出来ますように願っています。



資機材を使った防災訓練の実施

令和6年度新町自治会長 金澤純一

令和6年度新町自治会防災訓練を、寒川町町民安全課と一之宮消防分団にご協力をいただきまして12月8日(日)に新町会館で実施しました。当日は参加者15名(男性9名・女性6名)でした。消防から人が倒れている時の応急救命の流れについて説明を受けた後、二人一組となり胸骨圧迫とAEDの使い方訓練を交代で行い、参加者全員がAEDを使った心肺蘇生法を経験しました。

新町会館は停電時に、外部電源から電気を供給できます。現在保有するガソリン発電機とカセットボンベ発電機、ソーラーパネルポータブル電源が単独で会館に電気を供給できるか確認したところ、供給できていることを確認できました。また、町民安全課より、会館に設置している防災電話の使い方の説明を受けました。

今回の防災訓練を通して、災害時に停電した場合でも新町会館の電気は確保できることが分かりました。今後、自治会員が災害時に携帯電話などを充電できるようにコード付きコンセントを準備する予定です。

令和7年度の提案

令和6年度田端自治会顧問 三堀清廣

どの団体も同じ課題をお持ちかもしれませんが、田端自治会では後継者がおらず会長不在で顧問が自治会を代表しています。自治会を知ってもらうため、事業は「みんなで準備し、みんなで参加し、みんなで片付ける」をモットーに活動しています。そして誰でも会長を務められる自治会を目指しています。10年、15年後の自治会活動をさらに充実させるため、令和6年度に視察した「みやのもり自治会(宇都宮市)」を手本とさせていただきました。自治会員の皆様にはご協力いただきますよう、また、他の自治会の皆様にはご助言をいただけますようお願いいたします。令和6年度事業は次のとおりです。①慰霊祭の廃止。令和5年度は盆踊りの一環として忠霊塔に黙禱をしました。②貸家の方の会費は一律に4,800円にしました。③回覧や集金を短時間でを行うため、班を10世帯前後にしました。④2班(20世帯程度)をひとつとして親睦会を行いました。⑤班長の半分は自治会役員としました。⑥役員、班長手当を廃止しました。⑦ゴミ出し、通学の見守り、美化運動で使う町内会別の腕章を作りました。⑧令和5年度から赤い羽根の希望者配布を中止しました。

以上田端自治会員の皆様にはご協力頂きますようお願いいたします。



共助を中心とした活動

令和6年度一之宮東自治会会長 森一光

令和6年度は、能登半島地震や豪雨災害等が頻発し、避難所や自主避難場所では地域の方々の共助が行われていた様に思われます。災害はいつ起こるか分かりません。自治会は共助の観点から、防災訓練をはじめとする地域交流を欠かすことはできません。一之宮東自治会では、例年計画している事業を、見直しながら実施してお

ります。

人は古来より、一人では生きていけず、さまざま関係を結び、相互に助け合ってきた「つながり」や「絆」「相互扶助」というコミュニティの中で生活しています。昨今、町内では独居高齢者が増加傾向にあり、「無縁社会」や「孤独死」という地域課題にも関係してきます。これらを踏まえて、「自助・共助」を目的とした交流や防災訓練に取り組んでいます。



1月のどんど焼きに始まり、こどもまつり、サマーフェスティバル、健康セミナー、公民館祭り、町のイベント等にも参加し、地域の方々と交流を深めて、顔の見える自治会活動を進めています。

自主防災訓練は一人でも多くの方々と交流していただく場としています。令和6年度は自治会員皆様で黄色いタオルの安否確認訓練を行い、確認点呼訓練報告を受けました。また会場では劇場型の消火訓練、心肺蘇生法訓練、救出救護訓練、炊き出し訓練等を実施し、交流を深めました。

防犯パトロール・自主防災訓練

令和6年度岡田もくせいハイツ自治会会長 飯倉利行

当自治会では高齢化の中でいかに防災・防犯を定着させていくかが課題となっています。

10月7日からの5日間、自治会防犯委員は町民安全課の協力の下、団地内パトロールを行い、普段使わない道を通りながら途中二手に分かれて合流してを繰り返しました。約20名の参加者で小・中学生も参加してくれました。

12月7日には自主防災訓練を行い、50名以上の方にご参加いただきました。町民安全課から大規模災害を想定した女性目線の避難所での苦労やトイレ問題などのお話をいただきました。団地管理会社からは、119番(火災・救急)のかけ方とその後の行動についてのパンフレットをもらい、災害は家族が一緒にいる時に起こるとは限ら

ない事と団地ならではの心構えを話していただきました。他にも、消火訓練や体の不自由な人の模擬避難訓練を行い、訓練終了後にはアルファ米をつくり、試食しました。実際に経験しないとわからないことがあります。自主防災訓練は一人ひとりの協力で実施することが出来ます。今までは役員を中心に行っておりましたが、これからは自治会員の方にも積極的に参加していただければと思います。



自主防災活動では、スマホを使った安否確認の実施や防災倉庫の用具、備品の整備を行いました。お正月には子ども会等と連携して児童を対象としたコマ回し遊び、競技会を実施。参加賞や温かい豚汁、菓子パン等をふるまいました。令和7年度も各種イベントを通じて会員相互の交流、親睦が深まることを願っています。



活動報告

令和6年度小谷自治会長 大久保正司

令和6年度小谷自治会の主な事業、活動は次のとおりです。8月最後の日曜日に東京ディズニーランドへのバス旅行を実施しました。例年実施している、小谷夏まつりは猛暑のため中止とし、その代替イベントとして企画しました。バス車内では児童向け防災動画の視聴を行い、少しの時間でも学びを深めました。

秋は10月にサツマイモ掘りを実施、11月には健康・歴史散歩で寒川神社近くの冬のひまわり鑑賞とひまわり摘みを楽しみました。敬老の日に75歳以上の会員(または同居の家族)にお祝いのお菓子をお届けし、令和6年めでたく100歳を迎えられた方には長寿のお祝い金をお届けしました。



防災担当者が分かりやすい 管理配置の確立

令和6年度一之宮西自治会長 横山肇

平成19年に防災組織が確立され、10月第4日曜日を一之宮西自治会防災の日と定めています。町の災害発令が無い限り、天候に関わらずこの日に防災訓練を実施しています。併せて防災資機材の充実を図るため自治会地域の3か所に6棟の防災倉庫を設置しております。

近年、高齢化に伴い災害時要支援者の増加や障がい者の方々も増加をしております。誰一人取り残さない支援のため車椅子5台の購入を図りました。またエンジン関係や電気関係の防災資機材の定期点検が欠かせない状況から、令和6年度は防災資機材の管理システムの見直しと、必要に応じた定期的な保守メンテナンスを行う管理体制を作りました。

いつ起こるか分からない災害に使えない資機材を備蓄していても役にたちません。令和6年度はいざという時にいつでも防災担当者が対応できるように、組織見直しを重点課題として取り組んでまいりました。



防災センター視察研修

令和6年度大蔵自治会長 石井耕一

大蔵自治会では毎年2月に自治会役員定例会を兼ね、神奈川県総合防災センターにて防災研修を行っています。施設には地震・風水害・消火・煙避難の体験コーナーと防災シアターがあります。地震体験コーナーは、臨場感のあるCG映像を見ながら最大震度7の揺れを体験しました。震度7は手すりに掴まれているだけでも座り込んでしまう揺れで疑似体験と分かっていても地震の怖さ恐ろしさを実感しました。



風水害体験コーナーは最大風速30m/秒の暴風の体験をしました。手すりを持ち身構えた状態で正面からの強風に耐えることはできますが、強風の吹き荒れる最中、室外にいることが如何に危険かが分かりました。

災害が起きた場合は町民同士の助け合いが不可欠です。自主防災訓練やイベントは住民同士が顔見知りになる機会を提供する場でもありますので、今後も継続し、住民同士の親睦や絆を深めて行きたいと思います。

ベビーからシルバーエイジまで

令和6年度一之宮北自治会長 金子巖

日頃より皆様方の当自治会活動へのご理解とご協力をいただき誠に有難うございます。地域の繋がりが益々重視される中、ベビーからシルバーエイジの幅広い方々にとって良い環境で暮らしやすい地域を目指し、皆様の温かい支えとボランティアの方々の多大なるご協力をいただきながら活動を続けています。

令和6年度は自主防災委員会の組織力強化を行い、防災訓練や3か所の防災倉庫の棚卸、整理整頓を行いました。広報委員会では、会員向けの北自治会だよりの編集・発行を行い、情報周知を図りました。

毎月恒例として、第一金曜日には子育てひろば「つむ

ぎの会」、第二土曜日には子ども食堂「#ひろば」、第四火曜日には高齢者サロン「フレンド」と、各種活動をボランティアの協力の下で行いました。令和6年度は新たな取り組みとして、「子ども服交換会」を試みました。「ごみの減量とリユースの心を育む」ことを目的に、子どもの成長に伴いサイズが合わなくなった子供服やベビー服を捨てるのではなく、必要な方に譲ることでリサイクルの促進をしています。

今後は共同開催事業の一之宮自治会連合会主催のサマーフェスティバルや公民館まつり等、多くの方に共有心と積極的な参加意識を持っていただくため、それぞれに実行委員会を設け、みんなで築き上げる自治会づくりを目指しておりますので、よろしくお願いいたします。



令和6年度活動について

令和6年度岡田東自治会長 末住野芽依子

令和6年度の岡田東自治会では、7月7日に執り行われた神幸祭での行在所運営・岡田地域集会所での盆踊り大会・寒川東中学校での避難所開設訓練・3自治会合同の県外防災視察研修など、様々な活動を行いました。

1年間という会長任期で理解し、進めていくには初めての事ばかりでしたが、地域の皆様をはじめ、長く自治会活動にご協力頂いているサロンの皆様、他自治会長の皆様にご指導賜り助けいただきました。



6年ぶりに岡田地域集会所で開催した盆踊り大会では、会員の皆様へ感謝をお返ししたい思いから“昔ながらの盆踊り大会”を目指し、試行錯誤をしながら役員一同楽しみつつ進めていきました。抽選会や最後に配られるアイスクリームも、「小さい頃を思い出しても良かった」との声もいただき大変嬉しく思いました。

今後も世代を越えた会員相互の交流、協力が続いていく事で、子ども達も安心して過ごせる地域であることを願います。ご協力の程よろしくお願いたします。

安全確保と共助意識

令和6年度宮山自治会長 西山成二

自治会員の皆様、各町内会長の皆様、自治連・事務局・関係部署・関係団体の皆様、日頃のご厚誼に深く感謝申し上げます。近時、地震・豪雨・異常気象による想定外の事象など取り巻く環境は厳しさの度合いを深めています。幸いにして寒川は立地環境・行政努力・住民努力等で大きな災害発生は回避できておりますが、改めて共助の緊急時対応整備、公助への整備要求等を進めなければなりません。



当自治会においても様々な安全確保に向けた行政への要求、防災倉庫の確認・棚卸、消防団体との情報交換等を進めていますが、共助意識の高揚には課題が残ります。自治会加入率の低迷、脱会増などがその象徴で責任を痛感するところです。

今後については、皆様の安全確保に向けた取り組み強化、現役世代に向けた情報発信(SNS利用等)等を令和7年度へ引継ぎして参りますので、引き続きご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

地域総力挙げての納涼盆踊り大会

令和6年度倉見自治会長 五島修一

当自治会では「盆踊り大会」「神幸祭」「敬老記念行事」「七五三祝い」を毎年定期的に開催しておりますが、最大のイベントである「盆踊り大会」については、コロナ禍での休止が続き、令和6年度にやっと5年ぶりに開催しました。



実施にあたっては実行委員会を6月上旬に結成しましたが、各町内会の評議員が初めての経験であったため、これまでの課題をゼロベースから解決することにより、令和7年度につなげる実行計画が策定できました。

「盆踊り」は老若男女で広く楽しむものという原点に立ち戻り、今回は2度にわたり総勢50名参加の練習会を経て、本番に臨みました。

「盆踊り大会」のもう一つの目玉である「大抽選会」には、延べ約500名の住民が集い、商店会や協賛企業からの景品を巡って、活気ある分配合戦が繰り広げられ、来場者の笑顔と祭りを楽しむ姿が、地域力の向上に大いに貢献できたと思います。



認知症及びフレイルの予防、伸ばそう健康寿命

令和6年度県寒川もくせいハイツ第二自治会長 竹田智一

AIによると令和6年9月1日時点の国内における100歳以上の高齢者数は9万5119人で、54年連続で過去最多を更新しています。まさに人生100年時代に入中、当自治会では高齢者対策の一環として、老人会「ニコニコクラブ」の解散危機を自治会主導で回避し、現在様々な活動をしています。

ニコニコクラブでは「認知症及びフレイルの予防、伸ばそう健康寿命」を目的に「フェイクゴルフ」を考案しその普及に取り組んでいます。今では、会員相互の親睦とボケ防止に良いと、毎週火曜日を練習日に定め、15～20名の参加者で大いに盛り上がり和気あいあいと楽しんでいます。

簡単に「フェイクゴルフ」について紹介します。公園や広場内に全長170mのコースを設定します。コースは、パー3(20m)×2、パー5(50m)×1、パー4(40m)×2の計5コースのパー19をハーフラウンドとし、競技を2回行うことで1ラウンドとします。

競技は一般的な500mlのペットボトルに200mlの水を入れ、アンダースローで投げ、カップインまでの投球回数を、3人1組の合計で競う団体戦です。所要時間は、1時間弱で戦略を考える認知機能の活性化及び適度な全身を使った運動で、高齢者に最適な活動です。



(▲フェイクゴルフの様子)

自治会活動について

令和6年度一之宮ソフィア自治会長 猿渡修悟

8月に第2回一之宮サマーフェスティバルを行いました。今回は筒井自治会も加わり、5自治会での開催となりました。テントは「よしず張り」の屋根を採用し、2基の「子供神輿」をお子さん達に担いでもらいました。会場は大いに盛り上がり、住民の皆さんにも夏祭りを楽しんでいただけました。災害時における自治会同士の協力強化のためにも、合同開催は重要だと考えており、近隣自

治会住民同士の親睦も深めることもできました。

年2回の「まちぐるみ美化運動」には合計で235名、「ラジオ体操」には1週間で310名と大勢の方にご参加いただきました。ごみ収集方法変更説明会は計5回開催し、143名が参加され、自主防災訓練ではAED講習会に100名を超える方が参加しました。



令和6年は、自治会傘下の「椿の花サロン」と一緒に「能登半島地震復興支援フリーマーケット」を行い、義援金は寒川町社会福祉協議会を通じ寄付させていただきました。「認知症サポーター講座」、や「寒川町給食センター見学会」なども合同で行い、住民の皆さんに自治会とサロンの活動を知っていただく機会になりました。今後も住民同士の親睦を深める自治会イベントに大勢の方々が参加していただける様、活動を進めていきたいと思えます。

3自治会合同防災研修視察

令和6年度岡田西自治会長 熊山一利

11月6日(水)に岡田東・岡田西・新町自治会の3自治会合同(計15名)で県外研修に行きました。研修先は「そなエリア東京 防災体験学習施設」です。



施設ではタブレット端末を活用した「防災クイズ」に挑戦したり、「AR体験」で危険箇所を確認したりしました。音響・照明・映像により余震が繰り返される環境が再現されており、参加者同士で注意事項を確認しながら協力

して避難場所へ移動することが出来ました。街の映画館では、首都直下地震の再現映像を見ました。

「避難時は足を怪我しないために靴を履くことを忘れない」など、落ち着くことが大事ですが、有事の際、そのようなことを考える余裕はありません。もしもの時にでも自然と行動が出来るように、防災講習や訓練等に参加し、日常的に防災意識を高めていく必要があると感じました。自治会でも自主防災訓練を実施していますので、この機会を活用してください。

令和6年度活動報告

令和6年度宮山南部自治会長 若林美穂

日頃より自治会の活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。主な活動は寒川町主催諸行事への参加、防災倉庫棚卸や総合体育館器具庫の備品チェック、そして宮山神社まつりの準備と当日の奉仕活動です。宮山地区南側町内のお神輿渡御で自治会長含む役員4名が参加しました。例祭に参加出来たことは貴重な体験でこの伝統を後世に継いでいただきたいです。



自治会長としては寒川町行政連絡会議・自治会長連絡協議会への出席と会議内容のレジュメを作成、自治会定例会の開催という現状維持に努めました。この1年間は様子を見ながらではありましたが地域・役員の皆様の協力をいただきながら、仕事と家事を調整し務めてまいりました。役員は月1の定例会の出席と回覧板の配布。副会長は議事録作成、神社担当。会計は8地区154世帯の会費まとめ。みんなで協力し務めました。「誰かがやればいい」「自治会なんてなくせばいい」ではなく、やれる範囲で良いと思います。誰でも出来る現状維持を目標に令和6年度活動してまいりました。令和7年度からはごみ等の収集方法変更により地域の皆様の協力が必要となります。これからも自治会活動へのご協力の程よろしく願いいたします。

令和6年度の活動報告

令和6年度中瀬自治会長 大國一郎

令和6年度は計画どおりに活動できました。自治会の2つの行事、夏の「夕涼み会」と冬の「どんど焼き」です。夕涼み会は、猛暑続きで心配しましたが、多くの自治会員の皆さんと盆踊りや模擬店で盛り上がる事が出来ました。どんど焼きは、お飾りやお札、書初めなど無病息災を願いお焚き上げをしました。



(▲夕涼み会)

いきいきサロンの活動は、60歳以上を対象に散策活動、ゆるやか体操教室や桜の花見会を開催し、地域の方との親睦会を企画しました。令和7年度からゴミ収集方法の変更に伴う説明会を中瀬自治会独自に開催しました。資源ゴミ収集場所がなくなり、各ゴミ収集場所に出すことになったことでゴミ収集場所を利用する方たちで見守っていただかなければなりません。会員の方たちで当番等をお願いする状況でした。

毎年、新小学1年生、中学1年生へのお祝い、敬老の方へのお祝いをして喜ばれています。今後も各行事、活動にご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年度の活動報告

令和6年度新橋アパート自治会長 松本優

新橋アパートでは令和6年度より建て替え工事が始まりました。昭和51年度に建設された新橋アパートは県営住宅であり、町民生活の安定と社会福祉の増進に寄与しています。令和8年度に建て替え工事完了予定ですが、それまで、自治会活動を縮小して行う形となっています。新たな団地に期待しつつ、自治会活動を再開できる日を楽しみにしております。

自治会活動が再開された際は、皆様のご協力をいただければと思いますのでよろしく願いいたします。

自治会に加入しませんか

町内には22の自治会があります。自治会では、住民の生活に欠かせない活動として、防災活動、避難行動要支援者支援、清掃活動、防犯活動、住民同士の交流が深まる各種行事や高齢者ふれあいサロンなどを実施しています。

自治会への加入については、お住まいの自治会か寒川町役場町民協働課へお問い合わせください。右の二次元コードからも電子申請で加入手続きができます。



自治会マップ



自治会	住所
田端自治会	田端
一之宮東自治会	一之宮1丁目、一之宮8～9丁目、中瀬
一之宮西自治会	一之宮2～8丁目
一之宮北自治会	一之宮1～5丁目
一之宮ソフィア自治会	一之宮7丁目（一之宮ソフィア茅ヶ崎内）
中瀬自治会	一之宮1丁目、中瀬
筒井自治会	中瀬
大曲自治会	大曲1～4丁目
岡田東自治会	岡田、岡田3～5丁目、岡田8丁目
岡田西自治会	岡田、岡田1～3丁目、岡田5～6丁目
新町自治会	一之宮1～2丁目、岡田、岡田1丁目、岡田3丁目、小谷、宮山
越の山住宅自治会	岡田8丁目

自治会	住所
岡田もくせいハイツ自治会	岡田7丁目（寒川もくせいハイツ内）
県営寒川もくせいハイツ第二自治会	岡田7丁目（寒川もくせいハイツ内）
菅谷台自治会	岡田7丁目
大蔵自治会	岡田、岡田7丁目、大蔵、小谷、小谷1丁目
小谷自治会	岡田、岡田5～7丁目、大蔵、小谷、小谷1～4丁目
小動自治会	小動
宮山自治会	岡田、小谷、宮山
新橋アパート自治会	宮山（新橋アパート内）
宮山南部自治会	一之宮、宮山
倉見自治会	倉見

自治会に関する問い合わせは、寒川町町民協働課協働推進担当（74-1111 内線722）